

INTERFACE

仙台市立仙台青陵中等教育学校
第4学年 学年通信
インターフェイス
第31号 令和6年12月13日

「首都圏研修旅行報告③」

（Ⅲ）コース別研修「早稲田大学早稲田キャンパス」

早稲田大学早稲田キャンパスコースは西早稲田キャンパスコースと合同で大学のご説明をしていただいたあと、2つのグループに分かれてキャンパスツアーを実施していただきました。



↑説明会の様子

←2コース合同集合写真！



大学生が丁寧にキャンパスを案内してくれました。途中卒業生の坪内逍遙の銅像があり、握手することで英語力が上がるらしく、みんなでその力をもらいました。

「早稲田大学早稲田キャンパス」参加生徒からの感想

- 早稲田キャンパスを見学して、知が集う場所の歴史を強く感じました。様々な言語が飛び交うキャンパスはグローバルな雰囲気、早稲田大学が世界に通ずる場所だということを改めて知りました。
- 早稲田大学ではどの学部においても留学生とともに学んだり、留学プログラムが設けられていたりグローバルな学びが重視されていると感じました。
- 早稲田大学では、他の大学と比べ学ぶための多くの設備が揃っており、留学生との交流も盛んだということが分かった。また、「学際的」という言葉を大切にしており、より多くの分野にわたって研究することができる分かった。
- 早稲田大学では学部生が多い中、少人数のゼミでそれぞれ研究することでさらに学びを深めることができると知りました。また、留学生の数も多く、コミュニケーションを取るチャンスが多くあり、魅力的に感じました。

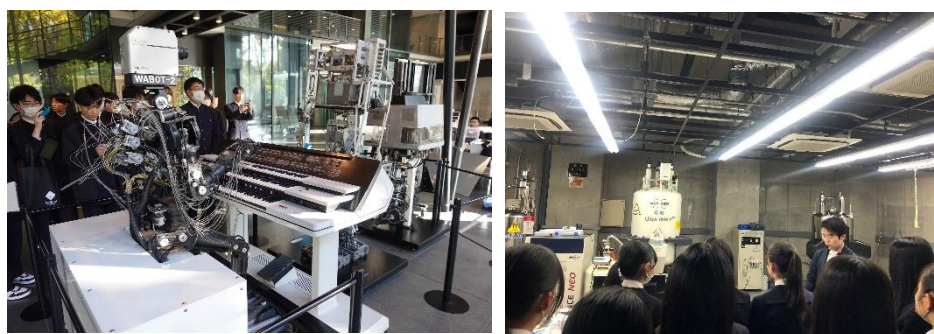
(Ⅳ) コース別研修「早稲田大学西早稲田キャンパス」

早稲田大学早稲田キャンパスコース、早稲田大学西早稲田キャンパスコース合同で、大学のご説明をして頂いたあと、西稲田キャンパスコースは、西早稲田キャンパスコースに移動しました。キャンパスのご説明やご案内をして頂き、実際に大学生が実験している様子も見させていただきました。



大学生に西早稲田キャンパスを案内して頂きました。

化学系、工学系等の実験室はそれぞれ設備が充実していました。



「早稲田大学西早稲田キャンパス」参加生徒からの感想

- 早稲田大学では、キャンパスツアーをメインに様々な学部を見学し、どのようなことを学んでいるのか実際に見て知ることができました。大学では授業だけでなく、実習や実験を多く行ってその様子を近くでみることができ、良い刺激になりました。
- 西早稲田キャンパスを見学していく中で、1年生は基幹理工学部、創造理工学部、先進理工学部すべての学部で、生物の実験をすると聞いて、実験に使う使わないではなく、理系に行くなら分野横断が必要なのだと感じ、今の生物の授業を大切にしなければいけないと感じた。また、実験でレポートを大量に書いたり、日頃から英語も使うと知り、レポートはもっと練習を積みたいと思ったし、英語力も高め続けたいと思った。
- 細かい実験にフォーカスした実験室や設備がたくさんあって、学びたいことを学べる環境が整っている。
- 早稲田大学に行き、学生全員が楽しそうだと感じました。校舎がきれいであり、また、研究、授業をしている様子を見て、大学生活への憧れが強くなりました。私が一番印象に残っているのは自習室です。大学生がそれぞれ勉強したり、複数人で課題をしたりしていました。私もそこで勉強したいと思いました。
- 学生の方や周りの環境から多くの刺激をもらいました。時に「世界で輝く WASEDA」という言葉にとっても深く印象を受けました。研究室で実験を行う多くの学生の方たちを見て、現代社会の先頭を担うような背中が大きさが輝いて見えました。
- キャンパスツアーの時、案内してくれた大学生に質問してみたことで、ホームページだけでは得られないような具体的な情報を聞くことができました。